

展示室で、もっと調べてみよう!

旧石器時代

1 旧石器時代の人たちが食料にしていたナウマンゾウってどんな動物かな?

縄文時代

2 縄文土器にはどんな模様がつけられているかな? 観察してみよう。

古墳時代

3 古墳時代に使われていた土器はどんな形をしているかな? 何に使ったものかも考えてみよう。

江戸時代

4 殿様の住まいは屋敷の中のどこにあるかな? 屋敷絵図で探してみよう。

明治～昭和時代

5 どうして赤坂檜町という町名がついたのかな?

展示室で、もっと調べてみよう! は特別展にヒントがかくされているよ。展示を見て考えてみよう!

平成19年度の港郷土資料館の特別展は東京ミッドタウンが建っている場所の3万年の歴史を紹介しています。

特別展

東京ミッドタウン前史
赤坂檜町の三万年
旧石器～長州藩下屋敷～歩兵第一連隊
平成20(2008)年3月11日(火)～4月13日(日)

※前ページの付写真の資料所蔵先は東京都教育委員会です。

港郷土資料館利用のご案内

開館時間 午前9時～午後5時(さわれる展示室は火・水・金・土の午後0時30分～4時30分)

☆特別展期間中(平成20年3/11～4/13)

金曜日は午後7時45分まで開館します。

さわれる展示室は火・水・金・土のほか日曜日・祝日も開室します。時間はいつもと同じです。

休館日 日曜日・祝日・毎月第3木曜日・年末年始・特別整理期間

☆特別展期間中(平成20年3/11～4/13)は月曜日と3/19(水)が休館です。

☆7/21～8/31の日曜日・祝日は開館します。

交通 JR「田町」駅下車徒歩5分

都営地下鉄三田線または浅草線「三田」駅下車(A3出口)徒歩2分

都営バス「田町駅前」停留所下車徒歩1分

港区コミュニティバス(ちいばす)「田町駅前」停留所下車徒歩1分 「田町駅西口」停留所下車徒歩3分



港区立 港郷土資料館へ行ってみよう! 第5号

平成20(2008)年3月11日発行

編集・発行 港区立港郷土資料館 〒108-0014 東京都港区芝5-28-4 ☎03(3452)4966

http://www.lib.city.minato.tokyo.jp/muse/

イラスト: 横山真弥 デザイン: annes 印刷: (株)文洋社

刊行物発行番号
19126-7541

港区立

港郷土資料館

行ってみよう!

第5号



赤坂檜町の3万年
—土地の歴史を調べてみよう—



六本木の駅のそばにできた東京ミッドタウンだ! 大きなビルだね。

このあたりは、昔、赤坂檜町と呼ばれていたそうよ。東京ミッドタウンが建つ前は、何があったのかな?



港郷土資料館

とうきょう
東京ミッドタウンが建っている場所には、
3万年も前の人々の暮らしの跡が残っていました。
ここには昔、何があったのかな？
この土地の歴史を調べてみよう！



今

平成19(2007)年～

平成19(2007)年3月に東京ミッドタウンがオープンしました。お店や美術館、ホテルや会社、マンションもあります。

昭和～平成時代



昭和35(1960)年～平成12(2000)年

国の安全を守る防衛庁という役所がありました。上の写真は、昭和4(1929)年に歩兵第一連隊の本部として建てられたものですが、防衛庁の庁舎として平成12(2000)年まで使われていました。

明治～昭和時代

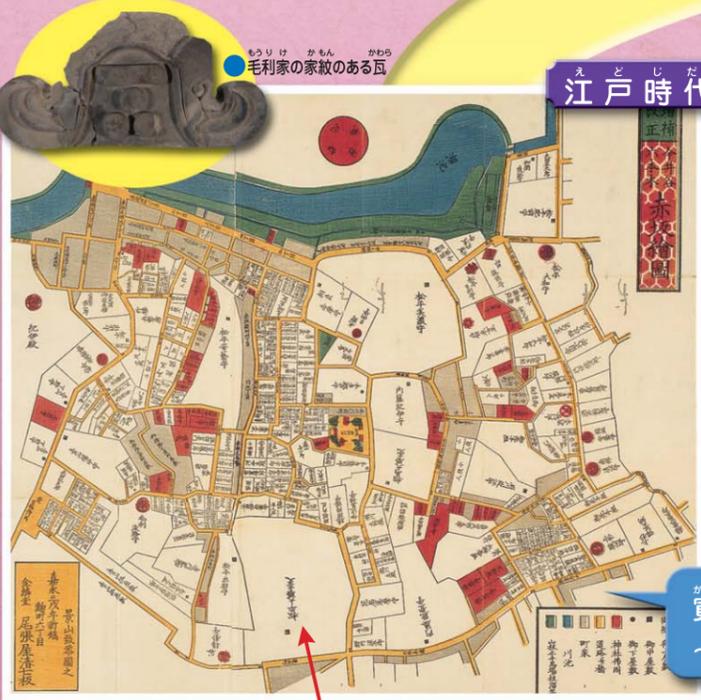


明治6(1873)年～昭和20(1945)年



歩兵第一連隊という日本の軍隊の一部隊がありました。兵隊たちは、ここで生活をし、戦争にそなえて訓練を行っていました。

江戸時代



寛永13(1636)年～元治元(1864)年

長州藩(今の山口県)毛利家の屋敷でした。上の絵図の「松平大膳大夫」と書いてあるところです。毛利家の屋敷には檜ががたくさんあったので「檜屋敷」と呼ばれていました。

古墳時代

今から約1,600年前



古墳と呼ばれる大きなお墓が作られた時代です。発掘調査では、約1,600年前の人々が住んでいた家の跡が10軒発見されました。

縄文時代



今から約2,500年～8,000年前

シカやイノシシなどの動物や木の実を食料にしていました。土器も作られ始めます。今から約4,500年前の家の跡や、動物をつかまえるための落とし穴と思われるものが出てきました。

旧石器時代

今から約30,000年前



食料になるナウマンゾウやオオツノジカなどの動物を追って、移動をしながら暮らしていました。石をくだいて作った道具が見つかっています。